

学校だより

烏帽子

E BO SHI

繋 — 伝える感謝 伝わる想い —

第3号

校訓 真理・正義・友愛・責任 神戸市立烏帽子中学校

令和5年6月2日



『自らの力で道を切り拓く』

第2年学年総務 澤本嘉久

梅雨寒ながら、吹く風には夏の匂いを感じる今日このごろ、いかがお過ごしでしょうか。先月には、1,3年生において宿泊行事が行われ、生徒達のとても良い笑顔が見られました。その笑顔から充実ぶりが伺えます。私も第2学年の総務として、学年職員一同協力し合い、6月中旬に行われる2年生野外活動を成功させたいという気持ちがさらに高まりました。

さて、この6月という時期ですが、4月、5月の疲れが出てきたり、梅雨のじめじめした気候から、気持ちが沈みがちです。でも、そんな時期だからこそ、心構え次第では、自分があるいは集団が大きく成長できる1か月になるのではないのでしょうか。

私は、普段ニュース番組をよく観ますが、特にスポーツ分野において、海外で活躍する日本人選手が連日のように報道されます。そんな選手の姿を見て、純粹にすごいなという尊敬の念や、カッコいいなという憧れを抱きます。そして時には、今の自分自身を振り返り、モチベーションを上げるきっかけにもなります。私が学生の頃「将来、自分のスキルを活かして海外で活躍したい」そんな思いがふつふつと湧いてきて、漠然とながらもいつしか自分の夢になっていました。しかし、私には特別秀でた能力があるわけではありません。当時、高校生だった私は、そんな自分の想いを学校の先生に話したところ、JICAの青年海外協力隊を勧めてもらいました。そして、色んな話を聞かせてもらううちに、自分は教師となって経験を伝えていくことに魅力を感じるようになり

ました。

それから、数年後の2013年6月、私は福島県のJICA二本松訓練所にいました。青年海外協力隊の理数科教師として7月にモンゴルの学校へ赴任する直前、国内研修の真っただ中でした。全国から集まった隊員と共に、語学、宗教、防災などの学習や野外訓練、地域へのボランティア活動など多岐にわたるプログラムについていくのに必死でした。研修の中でも、多くの時間を占めていたのが、語学訓練です。当時私は、モンゴル語を学習していたので、初めて見るキリル文字に苦労しました。しかし、1つ1つ単語を覚えたり、少しずつ会話が出来たり、日々自身が上達していくのが実感でき、とても充実していました。また、同じ任国の仲間と会話を通して、お互いの語学力を高めていきました。語学研修棟の廊下には「Speak your target language」と書かれていて、日本語禁止の環境は大変でしたが、今振り返ってみてもとても良い環境だったと思います。何とか最終試験に合格し、地元の表敬訪問を終え、7月に任国モンゴルへ出発しました。それから、1年9か月の間、モンゴル人の生徒に向けて授業をしたり、先生たちと学校行事に取り組んだり、また当時日本で赴任していた中学校の生徒会と共同のプログラムを実施したり、毎日が大変ながらもとても充実していました。2015年3月に全ての活動を終え、帰国するまでの2年間、本当にあっという間でした。そして、この道を勧めてくださった当時の先生にとっても感謝しています。あの時に自分の悩みを相談して良かったと今でも思います。

最近2023年6月のカレンダーを見て、ちょうど10年前の自分を思い出します。「今の自分は当時の自分より成長できているのだろうか？」毎日、目に見える変化ばかりではなく、「これをしていて意味があるのかな？」と思うこともあります。皆さんもそう感じる時はありませんか？しかし、同じ光景のように見えても、後から振り返ると螺旋階段を上がっていくように、大きな成長につながっていることも多いです。

最後に、私が伝えたいことは2つあります。

1つ目は、中学生の皆さんはいずれ「自分は将来どんな仕事に就くのか？」「自分はどんな分野に興味関心があるのか？」ということを考える時期が来ると思います。なかなか見つからず、思い悩む人もいると思いますが、まずは、色んな事に興味を持って取り組むことが大事だと思います。日々の学校生活においても然り

です。やらずにあきらめてしまうのではなく、挑戦をしていく過程の中で、自らを成長させていくことで、道が拓けてきます。

2つ目は、チャンスを掴むのは自分次第。探そうとしなければ、目の前にあったとしても掴めません。しかし、探し続ければ、きっと自分の道が見つかっていくと思います。毎日の学校生活の中で、一生懸命に取り組んでいる皆さんなら、素晴らしい未来が待っていると思います。烏帽子中学校の皆さんが、日々前向きに過ごしていくそんな姿を期待しています。



神戸市総合体育大会について

6月17日（土）～7月23日（日）の期間に神戸市総合体育大会（総体）が行われます。3年生にとっては3年間の成果を出し切る大会です。その大会に向け、6月5日（月）、体育館で決意表明を行います。各部活動、大会に向けての意気込みをしっかりと伝えてほしいと思います。

頑張れ えぼしっ子！！



～7月の主な予定～

7月5日（水）常任委員会

7月6日（木）全校協議会

③健全育成教室

7月7日（金）③性教育デリバリー

③都賀川清掃5, 6p

7月13日（木）～19（水）個別懇談会 50×4p

7月20日（木）大掃除・週番全体会

7月21日（金）終業式

7月29日（土）都賀川清掃（9：30～10：30）



6月の予定

生徒関係			SC	部活	補充	①	②	③	特②
1	木	温かい食缶給食 学級委員会(6月分)		3年★		○	○	○	○
2	金	③3年実力考査(1) ④情報モラル講演会(6P) 週打ち(2) 常任委員会(30分)15:20～ ※清掃×	×			○	○	○	○
3	土								
4	日								
5	月	全朝(③修学旅行報告) 全協 総体壮行会			壮行会	○	○	○	○
6	火	耳鼻科検診③、①-3c4c 13:10～14:30		休		○	○	○	○
7	水	45×6P ※掃除なし・一斉下校 常任委員会・全校協議会 総体抽選会 青少協挨拶運動		休	月6	○	○	○	○
8	木	歯科検診 ③、①-1c2c13:10～ 尿検査再				○	○	○	○
9	金	週打ち(3) 45×6P 部活動保護者会				○	○	○	○
10	土								
11	日								
12	月	全朝(③修学旅行報告) 校内研究授業(1～3)				○	○	○	○
13	火			○		○	○	○	○
14	水	②野活事前指導		△	×	○	○	○	○
15	木	②野外活動(名色ホテル)		△		○	×	○	×
16	金	↓		△		○	×	○	×
17	土								
18	日								
19	月	全朝(②野活報告) ②野活事後指導		○		○	○	○	○
20	火			○		○	○	○	○
21	水	週打ち(4) 期末考査1週間前・対話週間 45×6P+30		休	火2	○	○	○	○
22	木	歯科検診②、①-3c4c 12:50～		休		○	○	○	○
23	金			休		○	○	○	○
24	土								
25	日								
26	月	全朝		休		○	○	○	○
27	火	↓		休		○	○	○	○
28	水	期末考査		休		×	×	×	×
29	木			休		×	×	×	×
30	金	↓ 学級委員会(7月分)(30)		○		×	×	×	×

※①は1年生、②は2年生、③は3年生です。

1年生 生徒作文

『野外活動を終えて』

【1組】

ぼくは、この野外活動で、みんなとすごく仲が深まったなと思いました。入学したときは同じ小学校の人が少なくてあまり友達もできなかったけど、この野外活動で仲良くなった人がたくさんできて、すごく嬉しかったです。動物園ではみんなと協力してクイズラリーをしたり、一緒に動物を見たりして楽しかったです。室内オリンピックでは同じチームの人と協力して、フリスビーを投げたりいっぱい応援してすごく楽しかったです。飯盒すいさんでは係を分担し、ぼくはかまど係で火を強くしたり弱くしたりすることが難しかったです。けれど、友達と協力することができてよかったです。とてもおいしいカレーができてよかったです。班長がしっかりとまとめてくれてすごいなと思いました。ぼくもいつかみんなをまとめてみたいなと思いました。楽しかったです。

【2組】

野外活動を終えて、私はとても色んなことを学びました。例えば、自分のやりたいことよりもやるべきこと、友達のことを優先するという思いやりの心、しおりを見て行動するという当たり前の事などたくさんの事が学びました。他にも、動物園クイズラリーの時やカレー作りの時に、楽しむ時とまじめにする時のメリハリをつけたり、班の人と協力したり分からないことは自分達で解決するということと仲間意識を深めることができました。

野外活動に行ったことによって話す力、聞く力がのびたような気もしました。先生に話す場面、友達に話す場面がとても多かったのも、話す力が付いたんだと思いました。聞く力は、逆に友達に話しかけられたり、先生、施設の人の話を聞くこともあったから身に付いたんだと思いました。

野外活動に行って身についた力はたくさんあります。私は校訓の意味を学べたり、先生がいつも時間に厳しい理由も分かるような気がします。野外活動で学んだことを忘れずにこれからの学校生活を送っていきたいです。また、学校以外でもこの力を活かしていきたいです。



【3組】

私は、野外活動に行って一年生全員がとても成長できたと思います。成長したと私が一番感じたことは飯盒すいさんです。飯盒すいさんでは、班のメンバーで協力して活動しました。私はご飯の係でした。お米をといでかまどのところへ向かったとき、私の班ではもう火がついていました。かまど係の人は、となりの班がまだ火がつけていなかったの自分の班の火を別の班の人に分けていました。それを見て私は、野外活動で1年生みんな成長しているなと思いました。カレーも作り終わってみんなで食べている時に、「カレーおいしいね。」「にんじん固いね。」と班のみんなでたくさん話をしました。少しご飯におこげがあったり、カレーの具材が固かったけれど、班のみんなと協力したカレーはとてもおいしく感じました。私にとってはこの野外活動の一番の思い出になりました。使った鍋を洗ってチェックに出したとき「やり直し。」と言われたけれど、それもいい思い出です。

【4組】

僕は野外活動を終えて力がついたと思っていることが5つあります。1つ目は仲間と協力し合う力です。1日目に行った動物園では仲間と協力できずにはぐれてしまいました。しかし2日目の飯盒すいさんでは仲間と協力してカレーを作ることができました。2つ目は団結力です。室内オリンピックでは仲間と励まし合ったり、応援し合ったりしてクラスの団結力を深められたと思います。3つ目は自分の仕事に責任を持つことです。今回の野外活動では仕事がたくさんありました。その仕事全てに責任を持つことができました。例えば室長、旗上げ、副班長、ご飯など色々な仕事がありました。4つ目は思いやりの力です。周りでしんどい子がいたら先生に報告したり、ドッチビーでは応援したりしました。注意をすることも優しくさだだと思います。5つ目は時間を守る力です。野外活動では、時間を守らないといけな場面がたくさんあったと思います。そこで僕は、1回も時間に遅れずに集合できたと思います。こういった様々な力がついたので野外活動に行って良かったと思います。特に飯盒炊さんやキャンドルサービスが思い出に残りました。次に頑張らないといけなことはテスト勉強です。野外活動で学んだ色々なことを生かしてテストで高得点を狙いたいです。